

# 平成26年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに  
 重点的取組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 社会課		
予算 科目 目	会計	01	一般会計
	款	03	民生費
	項	01	社会福祉費
	目	01	社会福祉総務費

事業名	臨時福祉給付金給付事業	事業開始年度	平成 26 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市臨時福祉給付金支給要綱

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民税均等割非課税者	平成26年4月からの消費税率引上げに際し、低所得者に対して適切な配慮を実施するため

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	国・県	臨時福祉給付金の給付

### 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	(事務処理の内容)					
	○ 給付金申請受付・審査処理・給付手続					
	○ 給付対象者の抽出					
	・ 基準日 平成26年1月1日の住民基本台帳の記録者の抽出					
	・ 平成26年度分の市民税非課税者の抽出					
	・ 老齢基礎年金等受給者の抽出整理					
	○ 制度周知					
	(事業の概要)					
	○ 給付対象者数(推計値) 17,000 人					
	○ 給付額 一人当たり 10,000 円 (1年半分を1回の手続きで支給) ※加算対象者(老齢基礎年金等受給者)は、一人当 5,000 円加算					
コスト情報(円)	(財政負担)					
	○ 市町村が実施する給付事業の実施に要する経費は、国庫補助金(補助率10/10)を交付					
	(予算額内訳)					
	【歳入】		【歳出】			
	国庫補助金	236,300 千円	賃金	7,230 千円	郵便料	7,142 千円
	事業費分	212,500 千円	臨時職員賃金		後納郵便料	
	事務費分	23,800 千円	交通費		委託料	7,770 千円
			消耗品費	500 千円	電算システム構築業務	
			印刷製本費	1,158 千円	臨時福祉給付金給付支援業務	
			案内チラシ、はがき印刷等		負担金、補助及び交付金	212,500 千円
コスト情報(円)	項目	平成24年度決算	平成25年度予算	平成26年度予算		
	直接事業費 A			236,300,000		
	財源内訳			236,300,000		
	国庫支出金					
	県支出金					
	借入金(市債)					
	その他(使用料など)					
市(市税など)						
人件費(按分) B	人	人	1.00 人	8,511,000		
総事業費(A+B)			244,811,000			
到達目標	単位	人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	ト換算	① 市民1人当たり			2,080	
到達目標	活動	給付対象者	17,000人		17,000	
	成果	給付対象者	17,000人		17,000	